

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成26年12月11日 (2014.12.11)

【公開番号】特開2013-112709(P2013-112709A)

【公開日】平成25年6月10日 (2013.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2013-029

【出願番号】特願2011-258097(P2011-258097)

【国際特許分類】

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 103/04 (2006.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

A 2 3 L 1/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 103/04

C 0 9 D 5/00 Z

A 2 3 L 1/00 F

A 6 1 K 47/26

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月28日 (2014.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

表 5 に示されるとおり、還元でん粉糖化物を添加して調製したフィルム（フィルム 7 ～ 16）では、還元でん粉糖化物を用いないで調製した場合（表 3 のコントロールフィルム 1（水蒸気透過係数： $11.24 \frac{\text{g} \cdot \text{mm}}{\text{m}^2 \cdot 24 \text{時間}}$ ）と比較して水蒸気透過性が大きく低減し、水蒸気バリア性が大きく向上した。